【注意喚起】海外安全情報及び渡航登録について

文部科学省から以下のとおり注意喚起がありましたのでご一読ください。

学生、教職員の皆様におかれましては、今後、海外渡航される際には渡航先の安全情報を入手するとともに、外務省の渡航登録サービスに必ず登録をするようにしてください。

2015年9月16日 学長 田村信一

各国公私立大学 各国公私立高等専門学校 御中

平素より、学生の海外留学支援にご尽力いただき、ありがとうございます。

昨日(9月10日)、ISIL(アイスィル)(いわゆる「イスラム国」)の機関誌で、日本の「在外公館」への攻撃呼びかけがなされたことを受けて、9月11日の内閣官房長官記者会見において、内閣官房長官より、当該機関誌で言及されたインドネシア、マレーシア、ボスニア・ヘルツェゴビナの3か国を含むすべての在外公館に警備を強化を指示するとともに、在留邦人に対しても注意喚起を行っているとの発言がありました。

ついては、各大学等におかれては、危険情報が発出されていない地域等であっても、学生等が 引き続き海外に滞在又は新たに派遣される場合は、報道及び渡航先最寄りの日本国大使館又は総 領事館から最新の情報を入手するとともに、外務省が実施している渡航登録サービス(たびレジ、 在留届け)への登録を学生等に周知徹底するなど、学生等の安全の確保に十分御配慮いただきま すようお願いします。

なお、外務省等における対応については、今後の状況により適宜見直される可能性がありますので、同省ホームページなどから最新の情報を入手の上、対応されるようお願いします。

(参考)

○外務省渡航登録サービス(3か月未満:たびレジ、3か月以上:在留届け) https://www.ezairyu.mofa.go.jp/
